

政治資金残りあと

21,485円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

	前回までの残高	48,137円
収入	自己資金	20,000円
支出	印刷代(月刊武松印刷代)	27,416円
	交通費(駐車場、燃料代、高速代)	12,275円
	会場費差額	700円
	通信費(携帯電話)	6,261円
	収支計 04/3/1~04/4/2	26,652円

市政を考える

月刊武松

発行日
04/4/5

第53号

10500部発行

たけまつ ただし

頒布責任者: **武松 忠**

武松政策研究会

平成16年度予算!?

あまりにも大きい減税のつけ!

■借金の返済と三位一体の改革!?

景気浮揚策として、平成7年と8年実施された**特別減税の借金の返済期限**が今年度となったため、借金を返す為の借金をしなければならなくなりました。行政の多重債務のようなものですが、金利の安いものに借換えることができる予定です。

そのため、道路や施設等整備の投資的経費は、前年より45%減となりました。*図1

また、国の**三位一体の改革**(国から地方への補助金縮小、税源移譲、地方交付税の縮小)の結果、**新たに約4億3千万円の税源移譲**があり、**3億6千万円の補助金減**で、差引き7千万円のプラスとなりました。

■平成16年度予算規模

一般会計 602億5000万円 (+2.1%)

特別会計 696億1850万円 (-5.0%)

競輪、天守閣、下水道、国保、国保診療施設、公設市場、老人保健医療、片浦水道、介護保険、宿泊等施設の10事業

企業会計 155億0738万円 (+7.1%)

水道事業、病院事業の2事業

全会計 1453億7588万円 (-1.0%)

■一般会計予算の特徴

歳入(新規交付は三位一体の改革によるもの)

(1) 地方譲与税 7億8000万円 (+81.4%)

うち所得譲与税 3億3000万円 (新規交付)

(2) 配当割交付金 6000万円 (新規交付)

(3) 株式等譲渡所得割交付金 3700万円 (新規交付)

(4) 市債 88億7517万円 (+134.1%)

(うち減税補てん債借換分 47億4960万円)

歳出

(1) 投資的経費 54億6798万円 (-45.0%)

(2) 義務的経費*図2 330億0366万円 (+17.8%)

うち人件費 124億7512万円 (-4.0%)

扶助費 90億3764万円 (+8.4%)

公債費 115億2388万円 (+71.5%)

扶助費: 生活保護費、障害者支援費、保育所運営費、

図1 一般会計歳出(性質別当初予算)

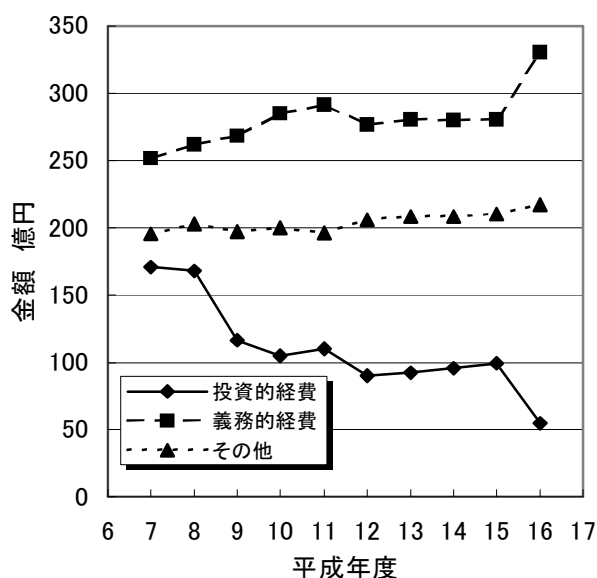
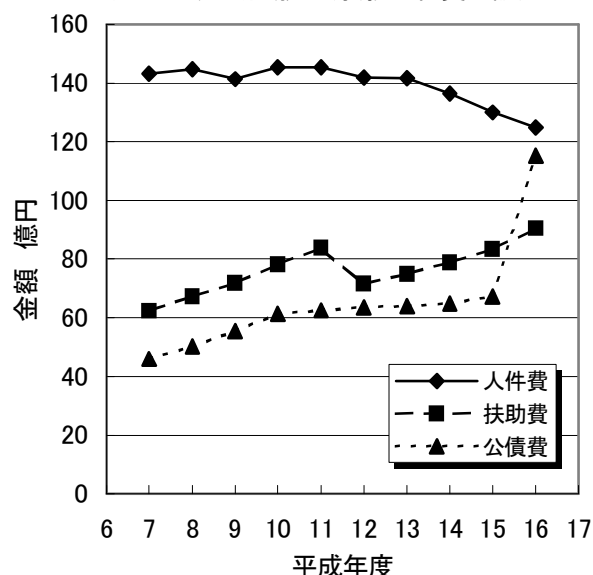


図2 一般会計歳出(義務的経費内訳)



16年度主な事業！

平成16年度の主な事業は、以下の通りです。これ以外にもたくさんありますが、私の主観でいくつか選んでみました。

こどもの森公園の整備 3億3280万円
わんぱくらんどの拡張区域の整備を推進する。

小田原駅東口人工地盤整備 1億9000万円
(平成15～17年度継続事業 総事業費15億4400万円)

小田原駅東口駅前広場の整備 1億2000万円
(平成16～17年度継続事業 総事業費 2億7000万円)

鴨宮駅自由通路への昇降施設の設計 2998万円

(仮)城下町ホールの整備推進 817万円
施設計画や事業手法の検討を行うための基本構想案の策定と、PFI事業の調査。

(仮)富水・桜井地域の浄水-建設工事 1億5499万円

小児医療費助成制度の拡充 2739万円
16年度からは4歳児の通院費の自己負担分も助成する。(所得制限あり)

校舎リニューアルモデル事業の実施 6810万円
白山中学校中校舎の耐震補強設計及び内部改修工事等を実施する。

少人数学級編制推進事業 810万円
小学1年生1学級あたりの児童数が35人を超える学校について、少人数学級編制を実施する。

The Voice 今までに頂いたご意見から

これでも千年都市おだわら？文化都市おだわら？

60代 男性

先日、郷土小田原の江戸時代の町の様子を記した文書を拝見しました。その参考文献として、N氏が作成した絵図が出されていました。この絵図は、「小田原市立図書館蔵」と書かれていたもので、どのような絵図か拝見したいと思い、図書館でたずねました。受付では存在するかどうか分からず、臨時の担当が来ましたが、結局、図書館にあるものやら、ないものやら分かりませんでした。

千年都市、文化都市おだわら・・・たった100年にも満たない史料の整理もされていなくて、何が文化都市と言えるのでしょうか。

聞くところによれば、郷土史家の中野敬次郎氏の文書類も、ろくに整理もされず書庫に積まれたままだとか・・・街かど博物館もいいでしょう。金次郎の銅像も結構。しかし、もっと先にやることあるのではないのでしょうか。市立図書館に積上げられている郷土史の文書類を、早く整理されて、一般の人々の目にすることができるよう、臨時の雇用でもいいから、多くの方を採用して整理するようにしていただきたい。

資料整理にあたる人は、一般事務方では、不可能です。資料に興味を持っている方や歴史学を学んだ人が必要です。市内に退職されたそのような方も、多数いると思います。早急に対処して頂きたい。

小田原市史が、昨年度完成し、今年度から市史編さん担当が、図書館に吸収されました。市史編さんに関わる史料や郷土史の整理をするために、新たに嘱託員1名も採用します。組織的には、図書館長補佐の市史編さん担当を廃止し、資料整備・公開担当となります。予算的には、嘱託員1名採用により図書館本館の業務費は、平成15年度1737万円から今年度は、2159万円に増額しました。

整理方法や、電子化等、今後様々な対応が必要だと思います。市民の力を活用できるよう提言します。

武松政策研究会 お知らせ

4月の勉強会は、都合により中止いたします。

5月の月刊武松の配布と勉強会は、小田原市長選挙の選挙期間と重なるため中止いたします。次回の月刊武松の配布と勉強会は、6月になります。

私は、政党に属していませんが、小澤良明市長を応援します。



ホームページでは、日刊武松(日記)や、月刊武松のバックナンバー、一般質問の会議録も見ることができます。**YAHOO!**で「武松忠」または、「たけまつただし」と入力すると検索できます。

URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

I-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで

月刊武松は本人が配布しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、eメールでも送付していますので連絡下さい。